

＜委員の主な意見＞

- ・大企業の事業縮小に伴う従業者数の減少により、市内消費の減少を実感している。
- ・深刻な人口減少に向け、地域外のマネー獲得が必要。そのためには、固有な機能や特性を備える必要がある。坂出の特徴を生かしながら、企業や商店がどのように個性を伸ばしていくかにかかっている。
- ・市のイメージアップが重要。四国内で最もアクセスがよく、駅を中心に主要施設（学校や病院）が揃う市の特性を生かしたイメージアップを図る必要。
- ・中小企業だけでなく、まちづくりや人づくりなども視野に入れた考え方が必要。また、既存の大企業の企業留置策も講じていくべき。
- ・事業者の創意工夫・自主努力が一番にあるべき。これをいかに促すか、そのために行政や他団体がどのような支援をするか検討しなければならない。
- ・人材育成が重要。特に、国際化に対応できる人材育成に注力すべき。
- ・喫緊の課題として、事業承継への早急な対応が必要。経営者年齢が高齢化すればするほど、事業承継は難しくなる。坂出の相談件数は他地域と比べて非常に少ないことから、支援機関の周知を図るなどしてほしい。